

審 議 会 等 会 議 録

発言者 ・ 会議のてん末・概要

堀口参事 　ただ今から、第1回久喜市特定教育・保育施設等重大事故検証委員会を開催させていただきます。

　出席委員は5人でございます。検証委員会条例第7条第2項の規定によりまして、定足数に達しておりますことをご報告いたします。

　また、本日の検証委員会につきましては、諮問後の議事において、個人情報を取り扱うことから、事前に委員の皆様はその取り扱いをお諮りし、当該部分の審議を非公開とする決定をしておりますことをご報告いたします。

　それでは、ここで梅田市長からご挨拶を申し上げます。

梅田市長 　皆様、改めましてこんにちは。久喜市長の梅田修一でございます。

　検証委員会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。本委員会で検証いただくこととなりました重大事故におきまして、一時、意識不明の重体となられた児童並びにご家族に対しまして、改めてお見舞い申し上げます。

　大切なお子さんの健やかな成長を見守り、愛情を注いでこられたご家族にとりまして、この度の事故が与えた心痛ははかり知れないものとお察しいたします。

　私自身、同年代の子を持つ親として、子どもたちの健全な心身の発達を図る場である保育所において、このような事故が起きたことを、大変残念に感じております。

　また、行政を預かる身といたしましては、こうした事故が二度と起きることがないように、保護者、保育事業者とも連携を図りながら、子どもが安心して過ごせる保育環境の整備に全力を挙げる所存であります。

　さて、皆様におかれましては、日頃から市政の推進につきまして、ご理解、ご協力をいただくとともに、検証委員会委員を快くお引き受けくださいますと、心からの感謝を申し上げます。

　本検証委員会では、複数回にわたり、重大事故発生の一連のプロセスにおけ

る子どもの行動や、保育環境、保育者の対応などを検証し、明らかとなった問題・課題に対し、その解決に向けた実効性のある具体的な対応策を検討いただき、事故の再発防止に資する提言をご報告いただければと存じます。

本件事故も含め、保育施設における重大事故は全国各地で起き、後を絶たない状況でございますが、本市といたしましては、日々の保育において、子どもの安全を最優先に環境設定、施設管理、人材育成など、様々な点から事故防止への取り組みを徹底していくことで、保育行政に対する信頼を確保してまいりたいと考えております。

結びに、委員の皆様におかれましては、高度な専門性に基づく見識から、本件重大事項に関して、建設的な議論のもと、自由闊達な意見交換及び本市に対して忌憚のないご意見を賜りますよう、お願いを申し上げ、ご挨拶といたします。

堀口参事 ありがとうございます。続きまして、委員長、副委員長の選出に移らせていただきます。選出に当たりましては、梅田市長を仮議長として進めさせていただきたいと存じます。梅田市長、よろしく願いいたします。

梅田市長 それでは、委員長、副委員長を選出するまでの間、仮議長を務めてまいります。皆様のご協力をお願いいたします。

検証委員会条例第6条の規定によりまして、検証委員会には委員長及び副委員長を置くことになっています。委員長については、委員の互選によってこれを定め、副委員長は委員の中から委員長が指名することとしております。それでは、委員長の選出につきまして、どのようにお取り計らいしたらよろしいでしょうか。ご意見をお願いします。

柿沼委員 委員長につきましては、長らく、保育所保育指針、認定こども園教育・保育要領に携わり、保育に対して造詣の深い、増田先生にお願いできたらと思いません。

梅田市長 ただ今、柿沼委員さんから、増田委員さんのご推薦がございましたが、皆様これにご異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声あり)

梅田市長 ありがとうございます。増田委員さんお引き受けいただけますでしょうか。

増田委員 委員の皆様方のご推薦を受けまして、大変微力ではございますけれども、委員長としての役割を果たしていきたいと思えます。

市がこの委員会について、積極的な取り組みをしてくださっていることを承知しています。各委員の方々と本当に心を込めて検証を進めてまいりたいと思えます。

先ほど、市長のご挨拶にもございましたように、事故に遭いましたお子様、そして、その保護者の方のお気持ちを大切にしながら、ぜひ、積極的な検証を進めてまいりたいと思えます。どうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。

梅田市長 それでは、ご本人の了解をいただきましたので、委員長は増田委員さんということで決定をさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

続きまして、副委員長の選出であります、副委員長は委員長が指名することということになっております。増田委員長いかがでしょうか。

増田委員長 どの委員の方も大変素晴らしい方々でございますけれども、副委員長は保育施設における問題発生後の法的な対応について、多くのご経験を有する木元委員にお願いできればというふうに思えます。いかがでございましょうか。

梅田市長 ただ今、委員長から副委員長には木元委員さんを指名するとのご発言がありましたが、皆様ご異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声あり)

梅田市長 それでは改めまして、木元委員さん、お引き受けいただけますでしょうか。

木元委員 若輩者で僭越ではございますが、お引き受けいたします。お願ひいたします。

梅田市長 ご本人の了解をいただきましたので、副委員長は木元委員さんということで決定いたします。

それでは、改めて申し上げます。委員長は増田まゆみ委員さん、副委員長は木元有香委員さんに決定をいたしました。これをもちまして、仮議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

堀口参事 ありがとうございます。それでは、委員長、副委員長が決まりましたの

で、改めて就任のご挨拶をいただきたいと存じます。

はじめに、増田委員長よろしくお願いいたします。

増田委員長 先ほども申し上げましたように、今回は本当に悲しい事故が発生したわけ
でございます。各保育現場は大変厳しい状況の中でも、一人ひとりの子どもを大
切にしながら、本当に一生懸命に、一人ひとりの職員、そして、組織として取
り組んでいらっしゃるというふうには私は認識しております。

しかし、悲しい事故が起きまして、そのことにつきましては、やはりしっか
りと、なぜ起きてしまったのか、その後の対応がどうだったのか、今後に向け
てどうしたらいいのか、こういったことをこの委員会で、十分に話し合い、そ
して、今回、命を取り留めた、本当に大切な命が守られたということを嬉しく
思うと同時に、今後、このお子様がやはり健やかに育っていくような、そうい
った方向に向けて、また、保護者の方の思いを大切にしながら、具体的な対応
策というものをこの委員会から出すことができたらと考えております。

皆様方の積極的なご参加により、この委員会が進んでいくことをお願いする
とともに、私も一生懸命に取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろ
しくお願ひ申し上げます。

堀口参事 ありがとうございます。続きまして、木元副委員長、よろしくお願ひいた
します。

木元副委員長 増田委員長から副委員長のご指名をいただきました。弁護士の木元でござい
ます。

この度、検証することとなりました重大事故につきましては、報道にもござ
いましたとおり、築山に一時的に取り付けたロープが児童の首に巻きついたこ
とで起こった事故と伺っております。

こうした事故については、前例も少なく原因の究明も含め、検証がなかなか
難しい事案になるかと思いますが、施設の運営、安全管理、保育士に対する教
育訓練など、様々な視点から、詳細な検証を行いまして、再発防止策の検討を
進める必要性を感じております。

私自身といたしましては、弁護士としての経験、保育教諭の資格を有する立

場から、子どもたちが保育所で安心して日々を過ごすことができるようにするための方策を皆様と一緒に考えてまいりたいと思っております。

もとより微力でございますが、増田委員長を補佐しながら、委員各位のご協力を賜りまして、本委員会の円滑な運営に精一杯努めてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

堀口参事 ありがとうございます。続きまして、諮問でございます。

梅田市長から検証委員会に対しまして、諮問をさせていただきたいと存じます。

市長から諮問書をお渡ししますので、増田委員長におかれましては、市長の前までお進みいただきますようお願いいたします。

(梅田市長が諮問書を読み上げ、増田委員長に手交)

堀口参事 ありがとうございます。ここで大変恐縮ではございますが、梅田市長、酒巻副市長につきましては、次の公務がございますので、ここで退席させていただきたいと存じます。なお、会場の準備等がございますことから、暫時休憩とさせていただきます。

また、会場にお越しの報道関係者の皆様にご案内申し上げます。この後、予定しております議事につきましては、個人情報を取り扱うものとなりますことから、久喜市審議会等の会議の公開に関する条例第5条第2号の規定に基づきまして、非公開となります。大変恐縮ではございますが、ご退席いただきますよう、お願いいたします。

(議事 (1)、(2)、(3) 非公開)

増田委員長 次に、6 その他について、委員の皆さんから何かございますか。

(意見等なし)

増田委員長 事務局からは何かありますか。

堀口参事 委員会の冒頭でお伝えしましたとおり、会議録につきましては、委員長に確認、署名をいただきまして、確定とさせていただきますので、よろしくお願い致します。

また、次回の委員会でございますが、先ほど、ご決定いただきましたとお

り、9月14日木曜日午後2時から、場所は本日の会場と同じく市長公室でございます。

開催通知につきましては、後ほど、事務局からお送りいたしますので、よろしくお願ひ申し上げます。以上でございます。

増田委員長 ただ今、事務局から説明がありましたが、委員の皆さんから何か質問はございますか。

(質問なし)

増田委員長 以上で本日の議事は終了とし、進行を司会に戻したいと思ひます。

堀口参事 それでは、閉会に移らせていただきます。閉会にあたりまして、木元副委員長にごあいさつをお願ひしたいと存じます。

木元副委員長 委員の皆様、長時間にわたり、お疲れ様でございました。

本日は、検証委員会の初回の会議でございましたが、各委員から貴重なご意見を賜りましたこと、心から厚く御礼申し上げます。

本委員会では、今後、複数回にわたり、本件重大事故に係る調査・審議を行うわけでございますが、引き続き、それぞれのお立場から、重大事故の再発防止に資するご意見をいただきたいと思ひますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

以上をもちまして、第1回久喜市特定教育・保育施設等重大事故検証委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

堀口参事 木元副委員長ありがとうございました。以上をもちまして、第1回久喜市特定教育・保育施設等重大事故検証委員会を散会とさせていただきます。

長時間にわたり、慎重審議ありがとうございました。大変お疲れ様でした。

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。

令和5年9月26日

増田 まゆみ

(注)特に署名等を要しない審議会等については、事務局名を記入する。